

創造的人材育成特別講義ガイダンス

日時：平成28年10月7日（金）14:45～16:15

場所：オープンホール

内容：1.創造的人材育成特別講義の趣旨・目的
2.講義内容の概要紹介

- 産業界は実践的リーダーを求めます。現在**リーダーとして活躍されている**方々を講師に選びました。
- 工学部を卒業し実際に社会の第一線で働いている講師の方に入社してからの**会社での仕事**について聞きます。
- 「**こういう人材がほしい**」、「**大学時代にやっておくべきこと**」を教えます。
- 第2回目の「**コミュニケーション力の重要性**」には特別講師の岡氏を招きます。その岡氏に本講義「**創造的人材育成特別講義**」を通して**コミュニケーション力が向上するよう**にアドバイスをもらいます。

2016年度 創造的人材育成特別講義の概要

候補日	機関	部署・役職	講師	タイトル	講義内容の概要
① 10/7	CEED		小林 幸徳	ガイダンス	本講義の狙い、進め方など。
② 10/14	(株)リアルモチベーション	代表取締役	岡 雅史	社会の中で能力発揮するためのコミュニケーション力	産業界が新入社員の選考にあたって、もっとも重視しているコミュニケーションの実践方法を学べる内容です。
③ 10/21	日本石炭エネルギー開発(株)	会長	牧野 英一郎	石炭エネルギーの過去・現在・未来	グローバルな活動経験とクリーン・コール・テクノロジーの興亡を紹介すると共に、石炭の歴史と現状ならびに未来を語りながら将来期待される工学部卒の人材像を紹介する。
④ 10/28	高砂熱学工業(株)	エンジニアリング事業本部エンジニアリング事業部事業部長	神谷 忠史		
⑤ 11/4	大同特殊鋼(株)	執行役員自動車ビジネスユニット長	秦野 敦臣	製造業の技術者って何者？	鉄鋼メーカーに技術系社員として入社して以降、常に自問自答してきたことが「企業から求められる技術者とは」であった。さまざまな局面・立場でどのように考え行動してきたかを振り返り、技術者に期待される点やその役割についてお話ししたい。
⑥ 11/11	三菱電機(株)	産業メカトロニクス事業部 主管技師長	金岡 優	特殊加工の名を返上する加工法の実情	特殊加工と呼ばれる放電加工、レーザ加工などは、工業製品の製造に無くてはならない地位を確立しています。その発展背景と加工機開発の魅力を紹介し、会社業務(設計・開発)改善への活用について考えます。
⑦ 11/18	(株)クボタ	研究開発本部 機械先端技術研究所 所長	仲井 章平		
⑧ 11/25	(株)本田技術研究所	4輪R&Dセンター ARD 研究戦略企画	前田 義男	自動車を取り巻く課題と対応	全世界の人々に移動の喜びと、物を運ぶ利便性を提供する自動車というモビリティの特質、現在自動車を取り巻く様々な課題を概説し、それらの課題に対して自由に移動する喜びと地球環境にやさしいモビリティを両立する為に様々なチャレンジをしてゆく自動車業界及びホンダの取り組みを紹介し、将来は技術者を目指す皆さんに期待する事等をお話します。
⑨ 12/2	CEED		小林 幸徳	プレゼン	発表と質疑応答。
⑩ 12/9	ダイハツ工業(株)	代表取締役副社長	横山 裕行		
⑪ 12/16	北海道電力(株)	石狩湾新港火力発電所建設所電気制御課 副所長	荒木 信生	電力の安定供給という使命	気象条件が厳しく広大な北海道で、電力会社社員は使命感を持って仕事をしています。電力会社の仕事は幅が広く、様々な専攻の人が活躍していますので、ご紹介できるのはその一端にはなりますが、将来を選択する上での参考になればと思います。
⑫ 1/6	Stein Müller Engineering GmbH	Managing Director	岩崎 哲也	豊かな社会を目指すエネルギー方針とは？(日本とドイツの違い？)	日本の電力需要の8割以上を支える火力発電技術の発展を目指し、世界各国に発電設備を納入した経験を踏まえ、また、ドイツの会社で欧州・アフリカのマーケットと協業する中で考えた、持続可能な社会を実現する、今後のエネルギー方針について話す。
⑬ 1/20	(株)キューブマジック	代表取締役	岩井隆郎		
⑭ 1/27	CEED		小林 幸徳	グループディスカッション	小グループに分かれてのディスカッション。
⑮ 2/3	CEED		小林 幸徳	プレゼン	発表と質疑応答。